

ロクマル キーワード
Keyword

2月定例会の中から気になる言葉を取り上げ、解説します。



『アーツカウンシル』

文化芸術の振興を目的とした専門組織

アーツカウンシルとは、文化芸術の振興を目的に、各種文化芸術事業への助成をはじめ、高い専門性を持つスタッフが評価や助言などを行う文化事業を推進する組織です。本市でも、これまでの国際芸術祭などを通じて創出された市民による文化芸術活動を持続・発展させることが重要となっており、より多様で充実した文化芸術政策を総合的に推進する専門組織「アーツカウンシルさいたま」を、今年秋に創設することとなりました。

生活とアートをつなぎ、心豊かな生活を

「アーツカウンシルさいたま」は、あらゆる人に文化芸術を創造・享受する機会を提供し、心豊かに生活できるまちを創出することを目指し、文化芸術活動への助成、文化芸術と生活との橋渡しや人材育成、国際芸術祭のレガシーの継続、さいたま文化発信プロジェクト、文化芸術に関する調査研究や提言など、幅広い役割を担います。これにより、本市が目指す将来像「上質な生活都市」「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市の創造」が期待されています。

編集後記

議会広報編集委員会

2月定例会では、市長から提出された新年度予算議案について、熱心な審査が行われました。今号のトピックスでは、車いすバスケットボール選手の赤石竜我さんに予算審査の様子を傍聴していただきました。心にしっかりと軸を持った方で、インタビューにも真摯にお応えいただきました。さて、本市が誕生した5月1日は「さいたま市民の日」です。将来にわたって魅力あるさいたま市となるよう議員一同全力を尽くしてまいりますので、今後ご注目ください。

- [委員長] 議長 阪本克己 [副委員長] 副議長 松下壮一
[委員] 松本 翔 出雲圭子 川崎照正
鳥羽 恵 金井康博 関 ひろみ
小川寿士 吉田一志 都築龍太

さいたま模様



撮影：渡部孝弘

今号の表紙は

- 中央区** ●バラ ●彩の国さいたま芸術劇場

区の花「バラ」の美しい季節となりました。彩の国さいたま芸術劇場は、シェイクスピア演劇やトップクラスのダンス、クラシック音楽など多彩な舞台芸術を堪能でき、国内外から多くの観客が訪れています。9月には「ヘンリー八世」の再演も予定されています。

次の定例会は
6月1日(水)~

会期日程は、ホームページをご覧ください。くわしくは議事課 (Tel.829-1753)までお問い合わせください。

本会議・委員会の傍聴

開催日当日、議会棟3階で受付しています。

※感染症対策にご協力をお願いします。



インターネット中継

会議の様子をライブ配信(生中継)・録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。

※現在、区役所ロビーでの放映は行っていません。



テレビ番組

毎定例会後、広報番組「ようこそさいたま市議会へ」をテレビ埼玉で放送しています。くわしい放送日時時は秘書総務課 (Tel.829-1748)までお問い合わせください。過去に放送した番組も市議会ホームページで配信しています。



さいたま市議会 検索 ▶ 市議会のくわしい情報は、さいたま市議会ホームページをご覧ください。

この議会広報紙は630,100部作成し、1部当たりの作成経費は9円です(企画編集の経費を含みます)。

